

宇佐八幡宮 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

ここで言う総社とは祭神天地生国魂主、大宮宇佐八幡宮、和気宮外39社を指す。

八幡宮は宝亀2年(771)和気清麿が勅命により、九州宇佐八幡宮を当地へ勧請したものである。桓武天皇による御親筆「総社」二文字の額があり、文治4年(1188)には後白河院親筆による「天霊」二字の勅額が奉納されており、皇室とのつながり深い宮である。四時幣帛が定められ、弘仁3年(812)には神地四方一里の殺生禁止の制札が敷かれ、又天平10年(738)墾田159町歩が新田として奉納され、承和13年(846)には神官定員12名と定められ、当時の壮豪威栄を知る事ができる。(弘文院記)



前の写真へ次

基本情報

神社コード 07112

神社名 宇佐八幡宮 (ウサハチマンガウ)

通称名 頭の宮

旧社格 郷社

鎮座地 〒709-0515 和気郡和気町米沢366

電話番号 0869-88-1426

FAX番号

駐車場 無

御祭神 豊前宇佐八幡大神 式内外古社39社, 大物主神, 応神天皇

御神徳 交通安全, 学業成就, 斃死除け, 方除け

主な祭典 10月第1日曜日: 例祭
4月15日: 祈年祭
12月15日: 新穀感謝祭

宮司宅電話 0868-66-0590

URL

e-mail

特記事項

氏子地域 赤磐市(暮田)、和気郡佐伯町(宇生、加三方、佐伯、小坂、津瀬、田賀、父井原、米沢、矢田部)

交通アクセス

学び館サエスタから北へ 1 Km

[検索画面に戻る](#)

